

法務委員会 質問要旨

令和4年3月9日

立憲民主党

階 猛

1. 前回の最高裁判所の答弁について（最高裁判所）
2. 法曹志願者の減少と判事補の欠員増加との関係について（最高裁判所）
3. 裁判官の出向者数と出向先の妥当性について（最高裁判所、法務大臣）
4. 法曹志願者の減少が我が国に及ぼす影響について（大局的見地から法務大臣の見解を伺いたい）（法務大臣）
5. 法曹志願者の減少が法曹の質に与える影響の調査方法について（法務大臣）
6. 令和元年の法改正が法曹志願者（大学法学部志願者、法科大学院志願者、司法試験受験者）の数に与えた影響について（法務大臣）
7. 予備試験合格者と法科大学院修了者との間で司法試験の合格率の格差が拡大していることについて（法務大臣）
8. 予備試験合格者と法科大学院修了者との間で司法試験の受験機会の不平等が生じていることについて（法務大臣）
9. 予備試験合格者と法科大学院修了者との間で司法試験の合格率の格差や受験機会の不平等を是正するための司法試験制度の改善策について（法務大臣）
10. 上記改善策をとった場合の望ましい司法試験合格者数について（法務大臣）

以 上

・配布資料は追って提出